

私たちの 卒業制作は、 警固公園です。

福岡大学工学部社会デザイン工学科、
景観まちづくり研究室。

2011年から、この研究室の学生4名が、天神の警固公園を
再整備するというプロジェクトに取り組みました。

学生たちは、利用者へのヒアリングや動線調査をもとに、
問題点や改善策を話し合い、模型を作成し、
市長へのプレゼンテーションも行いました。

実践の現場では、学生だからという甘えは通用しません。
メールの書き方ひとつまで厳しい指導を受けながら、
社会人としての対人力も身につけていきました。

大坪さんは、公園内に設置するサインのデザインを担当し、
原田さんは、1ミリのずれもない模型作りに力を注ぎました。

竹田さんは、最適な園路の幅を決めるため
実際に公園の真ん中で模造紙を広げて何度も検証し、
田浦さんは、公園内の喫煙状況を調べるため、
早朝から煙草の吸い殻を探歩きしました。

実際に街の一部を自分たちの手でつくりあげた経験は、
彼女たちにとって大きな喜びや刺激となり、
それぞれの「今」につながっています。

すべての学生がそれぞれの4年後に向かって、
価値のある時間を過ごせるよう全力でサポートする。
それが私たち福岡大学です。

一人一人の
一日一日を
応援する。



福岡大学
FUKUOKA UNIVERSITY



警固公園は、
2014年グッドデザイン賞を
受賞しました。

写真左から、大坪美沙さん(2011年学部長、2013年博士課程前期修了)、田浦那月さん(2014年卒)、竹田真葉さん(2013年卒)、原田彩加さん(2012年卒)、柴田久教授